

２０２６年度（公財）北海道サッカー協会フットサル２級審判員認定講習会
（地区実技審査コース）
実施要領

１ 実技審査の手順

- （１）随時、各地区サッカー協会審判委員会（以下、「地区ＦＡ」という。）において、受講する審判員（以下、「受講生」という。）の推薦を決定する。
- （２）受講生の所属する地区ＦＡにおいて、受講生、審査員の日程調整を行い、審査対象試合を決定し、（公財）北海道サッカー協会審判委員会（以下、「ＨＫＦＡ」という。）へ所定の「フットサル２級審判員候補者推薦書（地区実技審査コース）」を提出する。
- （３）受講生の所属する地区ＦＡにおいて、審査対象として適切な試合がない場合（受講生数に対して試合数が不足する場合を含む）は、近隣の地区ＦＡに協力を依頼し、審査対象試合を決定する。なお、地区ＦＡ間での調整が困難な場合は、個別にＨＫＦＡへご相談ください。
- （４）審査員は、原則、審査対象試合が開催される地区内に居住する、フットサル２級以上の審判インストラクター１名とする。
- （５）審査員は、実技審査終了後７日間以内に、所定のアセスメントレポートをＨＫＦＡに提出する。
- （６）ＨＫＦＡは、随時、アセスメントレポートの内容を、地区ＦＡを通じて受講生にフィードバックする。
- （７）実技審査で不合格となった受講生について、課題解決ができるなど、地区ＦＡにおいて再度推薦が可能と判断する場合は、年度中、一回に限り再受講を認める。ただし、改めて所定の申込手続、受講料の支払を要する。具体的な手続は、対象者発生時に個別に通知する。

【参考】実技審査スケジュール

時期	内容	
随時	受講生の推薦、対象試合・審査員の調整	各地区ＦＡ
１０日前まで	キックオフで受講申込・受講料支払	受講生
７日前まで	推薦書の提出	地区ＦＡ → ＨＫＦＡ
当日	実技審査	
７日後まで	アセスメントレポート提出	審査員 → ＨＫＦＡ
随時	レポートのフィードバック	ＨＫＦＡ→地区ＦＡ→受講生

２ 経費負担

- （１）審査員の謝金は１受講生の審査につき３，０００円（ただし、１日の上限は９，０００円）、旅費はＨＫＦＡ

規定による実費とし、いずれもHKFAより支払う。

(2) 審査員は、業務終了後、所定の旅費精算書をHKFAあて提出する。